

## S1C17 ファミリテクニカルマニュアル正誤表

項目 パワーオンシーケンスについて			
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ
S1C17803 テクニカルマニュアル	411820701	4.7 電源に関する注意事項	4-4

### 4-4 ページ S1C17803 テクニカルマニュアル

(誤)

## 4.7 電源に関する注意事項

### パワーオンシーケンス

デバイスを正常に動作させるため、以下のタイミングを守って電源を投入してください。

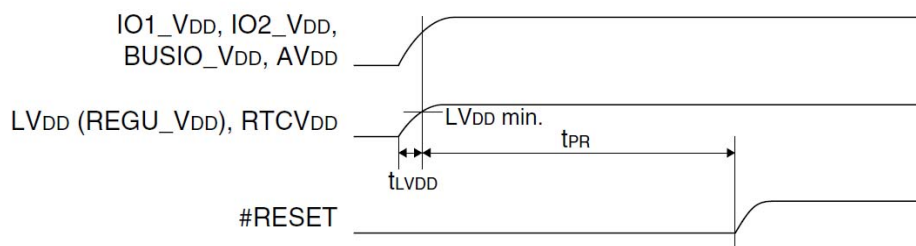


図4.7.1 パワーオンシーケンス

(1)  $t_{LVDD}$ : 電源投入時の電源が安定するまでの時間

下記の順序で電源を投入してください。

電源投入時: 1.  $LV_{DD}$  (および  $RTCV_{DD}$ ) または  $REGU_{V_{DD}}$

2.  $BUSIO_{V_{DD}}$ ,  $IO1_{V_{DD}}$ ,  $IO2_{V_{DD}}$ ,  $AV_{DD}$  (上記の1と同時に投入しても可)

3. 入力信号を印加

\*  $RTCV_{DD}$  は RTC と BBRAM の動作に常時供給可能です。

(2)  $t_{PR}$ : 電源リセット時間

この期間に、 $\#RESET$  信号を Low に維持してください。電源リセット時間については、“電気的特性”を参照してください。

(正)

## 4.7 電源に関する注意事項

### パワーオンシーケンス

デバイスを正常に動作させるため、以下のタイミングを守って電源を投入してください。

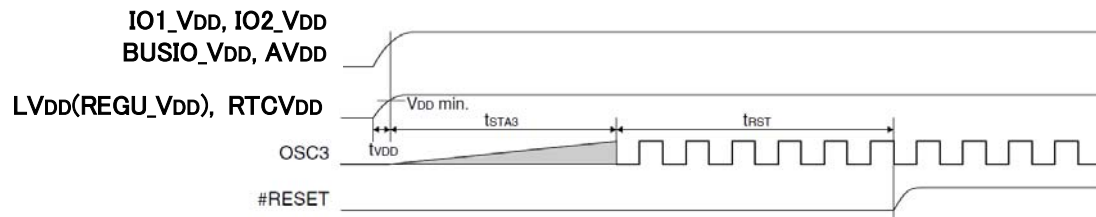


図 4.7.1 パワーオンシーケンス

(1) t<sub>LVDD</sub>: 電源投入時の電源が安定するまでの時間

下記の順序で電源を投入してください。

電源投入時: 1. LV<sub>DD</sub> (およびRTC<sub>VDD</sub>) またはREGU<sub>VDD</sub>

2. BUSIO<sub>VDD</sub>, IO1<sub>VDD</sub>, IO2<sub>VDD</sub>, AV<sub>DD</sub> (上記の1と同時に投入しても可)

3. 入力信号を印加

\* RTC<sub>VDD</sub>はRTCとBBRAMの動作に常時供給可能です。

(2) t<sub>STA3</sub>: OSC3発振開始時間

(3) t<sub>RST</sub>: 最小リセットパルス幅

チップに供給されるクロックが安定した状態から最低6クロックの期間、#RESET信号をLowに保持してください。